

た伝統文化や、大事にされてきた文化財を、広く市民に紹介してはどうかと考えるが、今後これに取り組み考えはあるか。

答 また、取り組みとすれば、どんな手法で行うのか何う。地域の伝統文化や文化財を広く市民に紹介することは、大変意義のあることだと考えている。

早速、各地域の由緒ある建物、構造物の調査に取りかかりたい。調査方法は博物館の資料と各地区総代からの連絡、また、管理者に直接伺うことも考えている。調査後に、紹介パンフレット、紹介マップ、冊子にまとめるなどの方法も合わせて検討していきたい。

その他の質問

1 特定区画バス補助

来本健作（未来の会）

地域における

学校のあり方について

問 学校内での安全管理と防犯対策にどのように



対応し実施しているか。

答 不審者対応マニュアル、学校安全マップを作成し対応している。また、安全対応能力の向上を図るため防犯教室を開催している。

問 地域と一体となった学校づくりの現状はどうか。また、児童生徒の地域行事への参加について何う。

答 学校行事、授業参観など保護者や地域の方々に学校に来ていただく機会を計画している。また、授業や部活動に外部講師として協力いただいている。地域行事へは各学校とも積極的な参加を指導している。

その他の質問

1 観光イベント、まつりの現状と今後の展開

2 イベントマップ、観光カレンダーの作成

松本昌成（公明党）

かるたを遊びながら食育の推進を

問 近年、食を通じて子ども健全育成を目指す食育が注目されている。食育を今後どう推進するのか考え方を伺う。

答 また、食育推進のため保育園等で遊びながら学べるかるたを導入したらどうか。今後も家庭、地域、学校との連携、連続性のある事業を推進していく。かるたを通じて食の大切さを学ぶことは、おもしろいアイデアだと思う。園長会等で一度検討してみたい。



性同一性障害の方への配慮は

問 性同一性障害の方に対する行政側の配慮が求められているが、これにどう対処するか。

答 公文書、申請書などから可能な限り、性別記載欄を削除する方向で検討していく。

大場久充（市政クラブ）

クリーンセンターは昼休みも受付を

問 クリーンセンターでは昼休み時間は受け付けをしていない。市民サービス拡大のため、人員配置をやり繰りしてでも受け付けをすべきではないか。

また、勤務時間終了前に帰る職員が多く見受けられるが、職務専念義務に違反していないか。

答 昼休みに開業する場合、それぞれの担当の配置が手薄になり、ごみの受け入れ処理と、市民の安全確保が難しい。さらに、補完

クリーンセンター



する新たな人員の手当てとして約300万円の費用を要するので、当面昼休みの受け付けを行う考えはない。早退者は市職員ではないと確信しているが、直ちに調査する。

その他の質問

1 天下りと再任用

2 ボランティア

鈴木八重久（市政クラブ）

スパ・西浦

モーターパークについて

問 西浦の原山採石場跡地開発として、サーキット